

鴨沂高等学校同窓会 理事会 議事報告（要約）

- 開催日時： 平成 25 年 4 月 22 日（月） 18 時半～20 時半
場 所： 鴨沂会館新館 2 階
出 席： 理事 2 3 名および岡井特別顧問、藤井新校長 計 2 5 名
議 長： 山崎理事長
資 料： ① 平成 24 年 3 月 25 日（月）の常任理事会次第と報告
② 会長活動報告メモ（平成 25 年 3 月 19 日～4 月 17 日）
③ 二之湯府議会議員代表質問と答弁要旨（平成 25 年 2 月 25 日）
④ 「京都府立鴨沂高等学校校舎建替えについての質問」とその返答
⑤ 猪熊試案「鴨沂への夢・新生鴨沂高校への提言」
⑥ エコノミスト掲載予定の文書「45 鴨沂高校 上」「46 鴨沂高校 下」
⑦ 「スタインウェイ・ピアノのこと」
⑧ 参考資料・八重と会津ゆかりの地をめぐる他（カラー版）

●上野民夫会長 挨拶および報告事項

3 月 25 日に常任理事会を開き、改築スケジュール案等についての対応を検討したが、将来ビジョンや要望項目も固まっていない現状を確認した。改築に関する提案や要望は、学校側は校長、卒業生の側は同窓会会長を窓口とする事になり、会長試案を本会で以下 9 つの提案をするとの報告があった。

（会長試案）①正門の移築及び保存 ②鐘の保存 ③伝統芸能や文化活動が出来る講堂の設置 ④茶室の遺構を残した和室の設置 ⑤校舎中央正面の雰囲気を残す設計 ⑥ビジュアル連絡設備の設置 ⑦旧校舎ミニチュア模型の展示、美術品の展示 ⑧同窓会室およびロッカーの設置 ⑨卒業記念碑と記念植樹等の保存

●審議事項

- * 6 月 23 日の「ホームカミングデイ」に、川井秀一氏（19 期生：京大名誉教授で「思修館」館長）に講演を依頼することを決定。さらに、同窓会の HP に「ホームカミングデイ」の内容をアップして広報に努める。
- * 7 月 19 日最終授業日の近隣の方々への感謝デーに木村要理事が祝言の謡いを披露することを決定。
- * 現校舎のシンボルとなるような部材（木製階段など）の記念的保存も要望事項として意見が出た。
- * 会長試案の 9 項目の要望は、魅力ある高校像を感じ難い、抽象的過ぎるなどの意見が出たが、要望を出したことに意義があると認められた。会長は、これを第一段階として今後の交渉段階でその都度、理事の意見を聞きながら進めたい、と希望が出た。

●その他

猪熊理事から、会長試案の 9 項目の要望に加えて、校舎を解体した後、迅速な埋蔵文化財調査を強く要望することが必要である。出来る限り、予定通り改築が進み、新校舎に戻れるように要望すべきであるとのアドバイスがあった。